



こじか荘だより

秋



祝百歳

内閣総理大臣と三次市長より
祝賀状をいただきました



家族をずっと見守ってこられた母の強さ
周囲を和ませる優しい笑顔
敬意と感謝の気持ちを込めて
貞宗トシコ様、100歳
おめでとうございます



増田市長さんよりお祝い

通所 9月15日~9月22日 「ありがとうを伝えたくて」

通所の敬老会は約一週間行きます。利用者の皆さんへ敬意と感謝の気持ちをもって楽しく有意義な時間を過ごしていただくために、ボランティアの演技、職員の演技やゲームでおもてなしをしました。皆さんの笑顔がDS職員のパワーの源になりました。



すずらんの会様
アロハローゼ和田様
演技ショー



職員の一芸披露



日常のひとコマ

「敬老会スペシャル」

特養 9月13日(木) 「日頃の感謝の気持ちをこめて」

多くの来賓の方にお越しいただき、特養敬老会を開催しました。職員の仮装・ボランティアの演奏・手作りお弁当でお祝いさせていただきました。来年もみなさんが元気に敬老の日を迎えられますように。



芸達者な職員です



秀升会様による
演技ショー



吉舎支所長さんより
米寿のお祝い



事故防止委員会

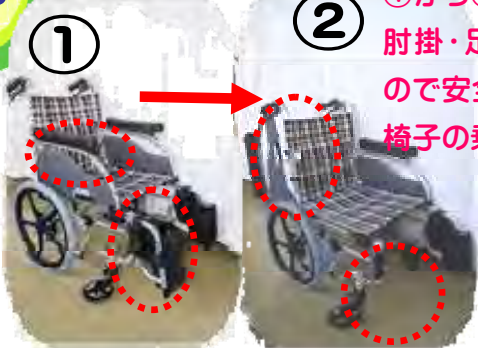
「利用者さまで快適な生活を送って頂くため」

心身の機能が低下している要介護高齢者は、いつも多くの事故リスクを抱えています(高齢者の主な事故としては、歩行中の転倒・ベッドからの転落・誤薬・誤嚥・誤飲・介護中の骨折や外傷などがあり、食中毒や感染症も含まれます)。ごじか荘では転倒が一番多く、全体の約四割を占めています。

下肢機能や筋力の低下・バランス感覚が鈍る事などで歩行が不安定となり、また、合わせて認知症の進行により、歩行器の使用を忘れて歩行器を使わずに歩き、転倒されるケースがあります。同じ事故を起こさない為に、事故が起きた要因や危険な要因を分析し、日々の様子を観察し、気付いた事はミーティングで検討しています。

居室やベッドまわりの環境の整備・センサーの設置場所・所在の確認・ポータブルトイレを置く時間帯や位置・歩きやすい靴、職員配置など細かな点まで話し合っ改善策を出しています。その中に共通する点は、「利用者の思いや行動を妨げたり抑える事をしないで、怪我なく安全に過ごしていただくことです。」

まだまだ不十分な点は多いのですが、少しでも「その人らしさ」を損なわないで事故を防げるように、皆で知恵を出し合っています。



①から②の様に、車椅子の肘掛・足置きが脱着出来るので安全で負担の少ない車椅子の乗り降り出来ます。

今回はJIS委員会 「安全な暮らしを」

研修委員会 『救急法』

ごじか荘では、職員の知識や技術の向上を目的に毎月三種類の研修会を行っています。①職員全体が参加する荘全体研修②各事業所ごとの介護保険制度や、介護スキルの向上を目指した各部署研修③新人職員を対象とした基本的な研修です。今回は、その中で、5月に荘全体で行った、救急法の研修をご紹介します。

救急法の研修は毎年行っています。備北地区消防組合消防本部における救急講習(二時間)に参加しています。講義は心肺蘇生法・AEDの使い方・骨折・誤嚥などの応急処置の研修です。モデルの人形を使用して実際に実技をしました。備北消防吉舎支所の隊員の方の指導の下職員は真剣に行っています。

新人職員の中には、十年ぶりに救急法を習った者もいました。十年前にはAEDがなく初めて使用したそうです。AEDは電源を入れると音声に従って操作をすれば良いのですが、いざ使用すると緊張して、手が震え少し慌てた様子もありましたが、優しい指導のおかげで理解できたようです。その職員は「慌てて頭が真っ白になるけど、講義を受けることにより、少し自信が持てた。」と話していました。

毎年受けている職員も「実際そうだった場面にはなかなか遭遇しないけど、毎年受けることで再認識できる。」と話していました。研修会は勉強の場ではありませんが、職員同士の語り合いの場であり、意識を共通できる場でもあり、とても貴重な時間になっています。



特養介護士
田邊晃宏



特養介護士
西村貴博

第2弾

こじか荘の職員自慢!

(あんな職員
こんな職員)

今回は、ほっこり癒し系のイケメン！坂本介護士のお話です

野菜とマンハッタン・ジャズが大好き!



特養介護士 坂本康児

今年わたたくし、三ヶ月で十三キロのダイエットに成功する。それまでは身長一六七cmで体重が八五キロとまるで不摂生が服を着て歩いてる様な状況。「何とかしなければ…」の思いだけが「数年続いていた。それが小さなキツカケから、長い間、身体の中で眠っていた走る」への欲が目覚めてしまった。最初はダイエットと言ふ意識はなく、ただひたすらジョギングをこなす日々。それが一カ月半くらい経った頃から体型に変化が。少しスレンダーに見え始めると、調子に乗って野菜を沢山食べだす始末。しかしこれが又、効果テキメン。更に一ヶ月経った頃には周りの人が病気を疑うくらい細身に。時を同じくして職場仲間の影響でゴルフを始めることに。ジョギング仲間も一人、また一人と増え始める。もはや引くに引けない状況。それまでのクラシック音楽のような、ゆったりとしたプレイベートが一変。激しい曲調のハードロックへ。しかしこのハードロックも全く苦にならず、現在でも好調の波をキープ。食事の前に食べるサラダが体内をアルカリにし脂肪を中和。ゴルフの時もマラソン効果で足取りは軽やか。仕事面でも疲労や腰痛の軽減にも繋がるし、何より常に健康を意識していること自体が、心の健康にも良い影響をもたらす。それをマラソン、ゴルフ仲間みんなが同じ意識を持つことで、職場に与える効果はとて大きいと考えられる。もう後戻りはしたくない。これからは野菜とマンハッタン、ときどきゴルフ。



あこのラインも
スツキリ!
体も軽く、体調
も良好です!

お知らせ

こじか荘ワックス掛けについて

平成 24 年 10 月 25 日 (木)
こじか荘ワックス掛けを行います。当日は業者の出入りもありますので、面会をお控え頂きたいと思ひます。ご協力お願い致します。

吉舎ふれあい祭りについて

ふれあい祭り灯ろうコンテストにおいて、アート賞を受賞しました。
みなさん、ありがとうございました。



むつみ会様へ感謝の意を込めて

長年、こじか荘にシーツ交換のボランティアとしてご尽力頂き、誠にありがとうございました。職員一同、心より感謝いたします。

編集後記

「鈴虫の 音色でウトウト 秋夜の涼
気づけば いつしか 彼は誰時」
(かはたれとき)

一日の気温の差が大きい時期ですね。

冷たい食べ物はなるべく控えて、温かい食べ物をしっかり食べて体調を崩さないように気をつけましょう。



広報委員 丸田竜士

新しい仲間の紹介



調理員 岡田慎司

初めまして、福山市からやってきました。厨房に勤務します。根気ののんき・元気でやっています。よろしくお願ひします。



調理員 日坂悦子

私は定年後2年経過しました。こじか荘の厨房の皆さんに少しでもお役に立て、おいしい食事を作りたいと思ひます。



看護師 光旗悦子

この度、ティサービスで働かせていただくことになりました。一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

ボランティア

寄付	22222213104	9月	231817125	8月	28	14108	7月
	日日日日日		日日日日日	日	日	日	日
	天野省吾様(野菜)		三良坂中学校音楽部様(楽器演奏)	夏体験物語ボランティア(1名)	やすらぎ隊(シーツ交換)	中村重喜様(陶芸)	鮎谷 美紀枝様(散髪)
			三良坂中学校音楽部様(楽器演奏)	鮎谷 美紀枝様(散髪)		シャムビーバルーンチーム広島様(バルーンアート)	
			中村重喜様(陶芸)	夏体験物語ボランティア(3名)			
			秀升会様(演芸)	むすび会様(シーツ交換)			
			星塾社中様(お茶会)				
			すずらん会の会様(演芸)				
			J.A二次和田女性部アロハローゼ和田様(フラダンス)				

ありがとうございました



ボランティア係り 介護士 鮎谷裕子